

労働市場の概要（平成28年8月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成28年8月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.66倍となり、前月に比べ0.03ポイント上昇。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は3.2%増加し、有効求職者数(季節調整値)も1.1%増加した。また、新規求人数(季節調整値)は7.0%増加し、新規求職者数(季節調整値)も7.5%増加した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(17.1%増)、製造業(13.6%増)、運輸業・郵便業(22.0%増)、卸売・小売業(26.7%増)、宿泊業・飲食サービス業(54.2%増)、医療・福祉(6.3%増)、サービス業(他に分類されないもの)(2.8%増)で増加したことから、全体でも対前年同月比16.9%増と2ヶ月ぶりに増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で3.0%増と3ヶ月ぶりに増加した。

有効求人倍率(季節調整値)は、4ヶ月連続で1.6倍台となり、高水準で推移している。県内の雇用情勢は改善が進んでいる。

1 有効求人倍率(季節調整値)

8月の有効求人倍率は1.66倍となり、前月に比べ0.03ポイント上昇。

(1)有効求人(パートを含む)

○ 8月の有効求人は48,915人で、対前年同月比(原数値比較)で7.9%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも3.2%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で12ヶ月連続の増加となった。

(2)有効求職(パートを含む)

○ 8月の有効求職は30,152人で、対前年同月比(原数値比較)で5.1%減少し、対前月比(季節調整値比較)では1.1%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で43ヶ月連続の減少となった。

(3) 8月の正社員の有効求人倍率は1.16倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

8月の新規求人倍率は2.37倍となり、前月に比べ0.01ポイント低下。

(1)新規求人(パートを含む)

○ 8月の新規求人は17,701人で、対前年同月比(原数値比較)で16.9%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも7.0%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で2ヶ月ぶりの増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業	17.1%の増加	(4ヶ月連続の増加)
製造業	13.6%の増加	(3ヶ月ぶりの増加)
運輸業・郵便業	22.0%の増加	(2ヶ月ぶりの増加)
卸売・小売業	26.7%の増加	(3ヶ月連続の増加)
宿泊業・飲食サービス業	54.2%の増加	(2ヶ月ぶりの増加)
医療・福祉	6.3%の増加	(4ヶ月連続の増加)
サービス業	2.8%の増加	(2ヶ月連続の増加)

(他に分類されないもの)

(2)新規求職(パートを含む)

○ 8月の新規求職は7,377人で、対前年同月比(原数値比較)で3.0%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも7.5%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は3ヶ月ぶりの増加となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は575,375人で、対前年同月比1.7%の増加となり、80ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は7,265人で、対前年同月比4.4%の減少となり、受給率は1.2%であった。